

事業名	府民環境行動推進事業費		
予算額	48,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	事項	事業概要	所要額(千円)
	京都CO ₂ 削減バンク(仮称)開設費	京都CO ₂ 削減バンク(仮称)の運用団体となる「京都環境行動促進協議会」の設立及び運用システムの開設	15,000
	環境省エコポイントシステム導入費	京都CO ₂ 削減バンク(仮称)と環境省エコポイントシステムを接続し、CO ₂ を削減した家庭にエコポイントを付与	5,000
	新エネルギー導入促進事業費	新エネルギー(風力、太陽熱、太陽光等)を導入した家庭に導入ポイント(エコポイント)付与	20,000
	新エネフェア等開催費	府内企業の新エネ技術の展示及びイベント等での展示会開催	5,000
	環境府民行動促進費		
	(1)地球温暖化防止府民ネットワーク推進事業	ネットワーク推進交流会開催、活動紹介情報データベースの整備等、ノーマイカーデー統一行動等の環境府民行動の実践	2,000
	(2)京都の知恵と文化を生かした暮らし方推進事業	京都の知恵と文化を生かした環境重視の意識醸成、新たな価値観の共有を図る懇話会及び「地球環境の日フォーラム」の開催	1,000
事業名	地球温暖化対策推進事業費		
予算額	17,500 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>(1)「京都府地球温暖化防止活動推進センター」へ業務委託 府民や団体等に対する情報提供、相談・助言 京都府地球温暖化防止活動推進員の活動支援 府民のエコライフを推進する事業 ・インターネット環境家計簿の運用 ・「エコ親子事業」の実施等</p> <p>(2)「エコマイスター」育成講習会(知事指定)の開催 エコカーマイスター 自動車販売事業者の販売員が、購入者に自動車環境情報を適切に説明することを推進する者 エコドライブマイスター 事業者が管理する自動車等の運転手がエコドライブを行うことを推進する者 省エネマイスター 家電製品等を販売する事業者の販売員が、購入者に電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者</p>		

事業名	府庁CO ₂ 20%削減運動推進費		
予算額	83,180千円	新規・継続の別	新規(継続)
事業内容	<p>(1)2号館屋上 議会棟屋上への太陽光発電装置の設置等 ・ 2号館屋上：20kw 議会棟屋上：20kw 計40kw) ・ 府内企業の新エネルギー技術の紹介・展示ゾーン <u>本庁舎において、屋上緑化、太陽光発電装置、新エネ技術の紹介・展示ゾーンを環境学習施設として一体的に整備するのは全国初</u></p> <p>(2)断熱対策等 本庁者窓ガラスへの最先端透明性断熱フィルムの導入等</p> <p>(3)職場省エネ活動の推進 電気使用量「見える化」するシステムを公所に導入を拡大するなど各職場における取組を推進</p>		
事業名	中小企業等のエコ対策促進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>(1)削減計画書の指導徹底 2,000千円 条例に基づき削減計画書を提出している特定事業者の取組進捗状況の指導徹底を図るための府職員と省エネアドバイザーによる指導・助言 中小企業(特定事業者除く)のエコ対策(CO₂削減)を支援するための省エネコンサルティング支援(アドバイザー派遣)</p> <p>(2)KES認証普及促進 3,000千円 KESステップ2認証取得費の一部を助成し、中小企業(特定事業者除く)の継続的なエコ対策(CO₂削減)の促進を図る。</p>		
事業名	環境経営促進金利優遇制度(京都ECO-ト)の創設		
予算額	-	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>対象事業者 ISO14001認証取得者 KES認証取得者 エコ京都21認定者 京都府地球温暖化対策条例の事業者排出量削減計画書を提出した事業者で、 新たなエコ対策を行う環境配慮企業として知事の確認を受けている者</p> <p>金利優遇(京都府・京都市中小企業融資制度の融資利率を下記のとおり優遇) 一般振興融資 年2.9%以内(0.2%優遇) 小規模企業おうえん融資ステップアップ枠 年2.0%(0.2%優遇) 経営活力融資(設備一般) (中小企業者・組合) 年2.3%(0.2%優遇) (小規模事業者) 年1.9%(0.1%優遇)</p>		

事業名	京都エコ産業推進事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>(1)エコ産業おこし</p> <p><u>環境対応型部材研究会 1,000千円</u> 京都企業の技術を組み合わせ、省エネ・環境対応型の工業部材の開発・普及を図るための研究会を設置し、大企業と中小ベンチャー企業の研究交流の場を提供する。</p> <p><u>海外環境技術・産業交流事業 1,000千円</u> 中国、イタリアとの友好提携を生かし、産学公連携による相互交流を行い、環境産業ニーズを明らかにし、京都企業の技術・製品とのマッチングを図る。</p> <p><u>京都エコスタイル製品コンクール 1,500千円</u> 製品に内在する京都ならではの環境価値を再評価・発信するためのコンクールを開催し、京都エコスタイルの普及とブランド化を図る。</p> <p><u>地域共生型エコカーシェアリング 500千円</u> 自然エネルギーや新技術を活用した地域エコカーシェアリングシステムを研究し、プロジェクト化を促進する。</p> <p>(2)企業のエコ化対応の強化</p> <p><u>原材料有効活用モデルシステム開発事業 2,000千円</u> 製造工程における原材料やエネルギーの無駄を低減し資源の有効活用を図ることで、コストダウンと環境負荷低減を同時に実現するため、中小企業技術センターの技術支援を含めたシステムを開発し、府内中小企業への普及を図る。</p> <p>(3)組織化推進</p> <p><u>会議開催・広報・PR費 1,000千円</u> 組織化へ向けた会議を開催するとともに、ポータルサイト開設やリーフレット作成等により、広く周知・PRを図る。</p>		